

畑地かんがい現地研修会

令和5年10月31日、常総市の畑地帯総合整備事業（畑総）鴻野山地区に設置しました実証圃場において、畑地かんがい現地研修会を開催しました。

当日は、霞ヶ浦水管内の農家の方や県・市町関係機関の方など48名の参加があり、用水を使用したかん水の効果や、圃場に整備された給水栓に接続した散水チューブによるかん水の実演を行いました。

畑総事業により整備された畑では、畑地かんがい施設の導入により、用水を使用した計画的な営農や作業の効率化が図られ、品質や収量の安定した野菜生産が可能となります。今後、管内の未整備地区においても、畑地整備の推進、用水利用の拡大が期待されます。



研修会の様子



チューブかん水実演